

日本のうたごえ合唱団のみなさま、暑い日が続きますがお元気でご活躍のことと存じます。7月の諏訪音楽会に出演されたみなさま、大変お疲れさまでした。西と東の練習会が近づいてきましたのでご案内します。次は11月の広島での交流会、今年の締めくくりの演奏になります。

1、広島にむけての西・東の練習会

◎西日本の練習会

日時：8月19日(日) 午後1時～5時

会場：グリーン会館

地下鉄谷町線・堺筋線「南森町」駅下車 徒歩250m

指導：守屋博之先生、ピアノ：門万沙子さん



◎東日本の練習会

日時：9月8日(土) 午後1時～5時

会場：文京区男女平等センター研修室A

(詩の会「手」で予約、13時少し前でないと入れません)

都営地下鉄三田線春日駅下車徒歩7分

都営地下鉄大江戸線・東京メトロ丸の内線

本郷3丁目駅下車徒歩5分

指導：守屋博之先生、ピアノ：門万沙子さん



2、2012日本のうたごえ全国交流会 in 広島 “PEACE WAVE CONCERT” への出演について

日時：11月24日(土) 午後6時開演(予定)

会場：広島市文化交流会館大ホール

演奏予定曲：「早春」「鐘」・「石」(炎の歌より・外山雄三曲)「REQUIEM HIROSHIMA」

※「早春」の楽譜のページが入れ替わっていました。申しわけありませんでした。

(お手元に楽譜がない方は、ご連絡いただければお送りします)

3、ドイツ公演アンケート

日程(案)：2013年3月23日(土)大阪に集合、練習

3月24日(日)関空出発～31日(日)帰国

演奏予定地：ホフ・デュッセルドルフ

費用概算：30万円以内(人数等による)

日程のなかで、反核・反原発の活動をしているドイツの人との交流や、いわゆる観光だけでなくコンサート・歌劇などを聴く機会もつくる予定です。一人でも多くの方の参加をお願いします。

参加について諏訪でアンケートをとりました。

結果は以下のとおりです。

《参加=○》40人(S21・A10・T4・B5)

《参加=×》36人(S16・A13・T3・B4)

日程は、基本的に下記のように設定し、いま現地の音楽団体、合唱団などと折衝をすすめています。

2013年

23日(土) 大阪集合・練習

24日(日) 関空発・ドイツ着

25日(月) ホフ 練習その他

26日(火) ホフでの演奏

27日(水) 観光、途中で宿泊

28日(木) 観光、コンサートなど

デュッセルドルフ着

29日(金) デュッセルドルフ演奏

30日(土) ドイツ発

31日(日) 到着

《事務局》 埼玉東部合唱団レインボー・依田保之

E-mail: psmusic.mac@mac.com 携帯: 090-1038-4912/FAX: 048-548-8890

不明な点などありましたら、Mail・携帯などでお気軽に問い合わせください

7月15日（日）諏訪音楽会

参加者は700人でほぼ満席（歌手 243人／ふるさと合唱団等 119、日うた合唱団 99、宙19、木遣り 6）伊藤常雄さんから「大変うれしく、励まされる感想をたくさん頂戴しました。ふるさと合唱団は10月に開催する信濃のうたごえ祭典に参加を呼び掛け、今後の継続につなげたいと思っています。」という言葉とともに、感想や写真を送っていただきました。

感想文より

- 1 素晴らしい音楽会でした。これからは音楽の力で生きることの意味を訴えていきましょう。豊橋（東三河うたの学校）から参加（うたごえ合唱団6人含め19人）した意義がありました。
- 2 脱原発！よみがえれふるさと！！素晴らしいかった。感動をありがとう。（東京60代）
- 3 どれも本当に素晴らしい！木遣り唄には度肝抜かれる。各合唱団日常的に長期に練習しているわけではないのに見事なハーモニー、リズム揃い感服です。とくに感動した曲は「地底の歌」と「鶴」。根本アコこれが現実とは思えないくらい大きな衝撃と感動を受けました。出演者、スタッフに深く深く感謝です。この音楽会が1000円とは、これも感動。（高森町70代）
- 4 初めて舞台に出させていただきうれしかったです。また歌いたいです。（長野40代）
- 5 このよううたごえ音楽会、初めて参加しました。素晴らしい歌唱力に終始感動感動の2時間でした。とくに地底の歌は炭鉱に働く人たちの血の出るような叫びが聞こえるすごい歌だと思いました。日本の古い歌曲も編曲され、新しい感覚で楽しく聞きました。みなさんお忙しい生活の中で時間を割いて練習していることに敬意を表したいと思います。初めから終わりまで素晴らしい音楽を聞かせていただきありがとうございました。また聞きたいです。（81歳）
- 6 ふるさと合唱団の、地元の人たちが心をこめて歌う姿、地底の歌合唱団の圧倒される力強さ、合唱団宙の響きやリズムを大切に歌唱を拝聴し、それぞれの個性から多様性の素晴らしさを感じました。対談は今回のコンサートの趣旨を明確にしてくれる貴重なものでした。日本のうたごえ合唱団は響きの美しさが見事で、曲の持つメッセージもダイレクトに届く気がしました。ピアノ独奏はひたひたと迫ってくるものがありました。アメージンググレースはスキルやキャリアの違いがありながら一体になった歌声がよかったです。（諏訪市50代）



諏訪音楽会で演奏する日本のうたごえ合唱団（上の写真は合同演奏 下諏訪総合文化センター大ホール）